

提出課	農政課
-----	-----

歳出科目 (P 238～P 239)	6 款 1 項 3 目	農業振興費
--------------------	-------------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
埋設農薬適正処理事業	224,400	13,098	211,302

主な財源		主な経費	
県支出金	168,300	委託料	224,400
一般財源	56,100		

【目的】

埋設農薬の適正な管理及び計画的な無害化処理を実施し、埋設地及び周辺地域の安全・安心の確保を図る。

【実施内容】

- ・埋設農薬掘削・無害化処理委託料 224,400
国のガイドライン（埋設農薬調査・掘削等マニュアル）等に基づき、埋設農薬の掘削及び無害化処理を実施する。
実施場所：大字富岡地内
委託内容：埋設農薬の掘削及び無害化処理
補助率：県 3/4 以内
- ・埋設地点の定期巡回点検
点検回数：2 回/年

歳出科目 (P 238～P 239)	6 款 1 項 4 目	畜産業費
--------------------	-------------	------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
畜産振興対策事業	10,208	11,548	△1,340

主な財源		主な経費	
県支出金	2,544	役務費	5
一般財源	7,664	委託料	231
		負担金補助及び交付金	9,972

安定した畜産経営の確立に向けて、良質な畜産物の生産・流通や家畜伝染病の予防対策などを支援し、生産基盤の強化を図る。

○畜産振興事業 7,664

【目的】

畜産物の衛生的な生産環境の維持と流通体制の確保を図り、畜産経営の安定化に寄与する。

【6年度目標】

- ・家畜伝染病の予防接種率 100%
- ・肥育用子牛の導入頭数 240 頭

【実施内容】

- ・上越家畜診療所運営負担金 5,045

家畜の診療業務や疾病予防を行う新潟県農業共済組合上越家畜診療所の運営を関係機関等と連携して支援する。

※負担金は、上越市、妙高市、糸魚川市、えちご上越農業協同組合、酪農にいがた農業協同組合で按分

- ・家畜衛生対策事業費補助金 270 (市補)

衛生的な生産環境の維持・強化を図るため、伝染病予防注射や畜舎消毒等の衛生対策に係る経費の一部を補助する。

項目	事業主体	補助対象	補助率
予防注射対策事業	えちご上越農業協同組合	牛呼吸器病 5 種混合ワクチンなどの伝染病予防注射の実施に要する経費	15/100
畜産環境衛生対策事業	えちご上越農業協同組合	悪臭やハエ等の発生防止のために行う畜舎消毒薬剤等に要する経費	15/100

- ・畜産物生産流通対策事業費補助金 240 (市補)

畜産物の出荷・運搬の輸送費に係る経費の一部を補助する。

項目	事業主体	補助対象	補助額
出荷・運搬輸送支援	えちご上越農業協同組合	と畜場及び放牧場等への輸送に要する経費	1,000 円/頭

- ・肉用子牛振興対策事業費補助金 1,873 (市補)

地場産肉牛の安定的な生産体制の維持・強化を図るため、人工授精や肉用子牛の導入などに係る経費の一部を補助する。

項目	事業主体	補助対象	補助額
人工授精及び受精卵移植の生産支援	えちご上越農業協同組合	人工授精及び受精卵移植に要する経費	人工授精 5,500 円/頭 受精卵移植 25,000 円/回
肥育用子牛の導入支援	えちご上越農業協同組合	肥育用子牛の導入に要する経費	5,000 円/頭

- ・不動牧場広場 (名立区) 施設維持管理費 236

草刈りや便所のし尿くみ取りを行い、広場を適切に維持管理する。

- 農林県単事業費補助金 (畜産振興) 2,544 (県補)

【目的】

活力ある畜産経営体の育成、産地の基盤強化のために必要な機械・施設を整備することで畜産の生産振興を図る。

【実施内容】

- ・畜産振興促進事業費補助金

産地間競争に対応した活力ある畜産経営体の育成及び産地の基盤強化を図るため、施設の整備等に係る経費の一部を補助する。

地区	事業主体	補助対象	補助率
合併前 上越市	民間リース会社 (借受者：認定農業者)	カッティングロールベアラ、ラッピングマシン、ディスクモア など	3/10 以内

提出課	農林水産整備課
-----	---------

歳出科目 (P 238～P 241)	6 款 1 項 5 目	農地費
--------------------	-------------	-----

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
農業用施設等維持管理費	989,442	978,105	11,337

主な財源		主な経費	
国庫支出金	13,000	財産収入	70
県支出金	699,389	一般財源	276,758
分担金及び負担金	225	委託料	15,190
		使用料及び賃借料	3,341
		工事請負費	20,575
		原材料費	1,847
		負担金補助及び交付金	
			936,801

農地や農業用施設の更新・保全管理を行い、農業の持続的な発展や食料の安定供給、多面的機能の発揮を図る。

○農業用施設維持管理等 52,471

【目的】

市が管理する農業用施設の適正な維持管理を行うとともに、地域自らが行う農業農村整備事業に対し支援を行うことで、生産性の向上及び農村環境の保全を図る。

【実施内容】

- ・農業用施設修繕 2,249
市が管理する農業用施設の維持修繕を実施する。
- ・施設管理委託 7,543
市が管理する農業用施設の草刈り等を行い、適切な維持管理を実施する。
- ・湛水防除維持管理委託 6,401
重川地区及び新道地区における農地の湛水被害を軽減するため、地区内にある排水機場を適切に管理する。
- ・農業農村整備支援用原材料支給、機械借上支援 2,998
地域住民が共同で行う農業用施設の改良及び補修に対し、原材料の支給や機械借上げに要する経費を支援する。
- ・農地、農業用施設工事 19,140
農業用施設の修繕等を行い、適切な更新・保全管理を実施する。
用水管理道路安全施設修繕（中郷区岡沢地内） L=432m
- ・農業用施設等改良工事（鳥獣被害） 1,435
鳥獣により被害を受けた農地及び農業用施設の復旧に要する経費を支援する。

○多面的機能支払補助金 931,331

【目的】

地域が共同で取り組む水路、農道等の保全活動を支援し、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図る。

【6年度目標】

活動組織に対し取組の指導を行い、適切な補助金交付事務を行う。

【実施内容】

取組面積及び補助金額

区 分	取組面積		補助金額
	令和5年度 (実績)	令和6年度 (見込み)	
農地維持支払	12,430ha	12,290ha	367,503
資源向上支払(共同)	11,485ha	11,536ha	221,853
資源向上支払(長寿命化)	7,753ha	7,989ha	336,014
合 計	—	—	925,370

※負担割合：国 1/2、県 1/4、市 1/4

[新]○令和6年能登半島地震関連事業 5,640

【目的】

令和6年能登半島地震により被災した農地、農業用施設の復旧を支援する。

【実施内容】

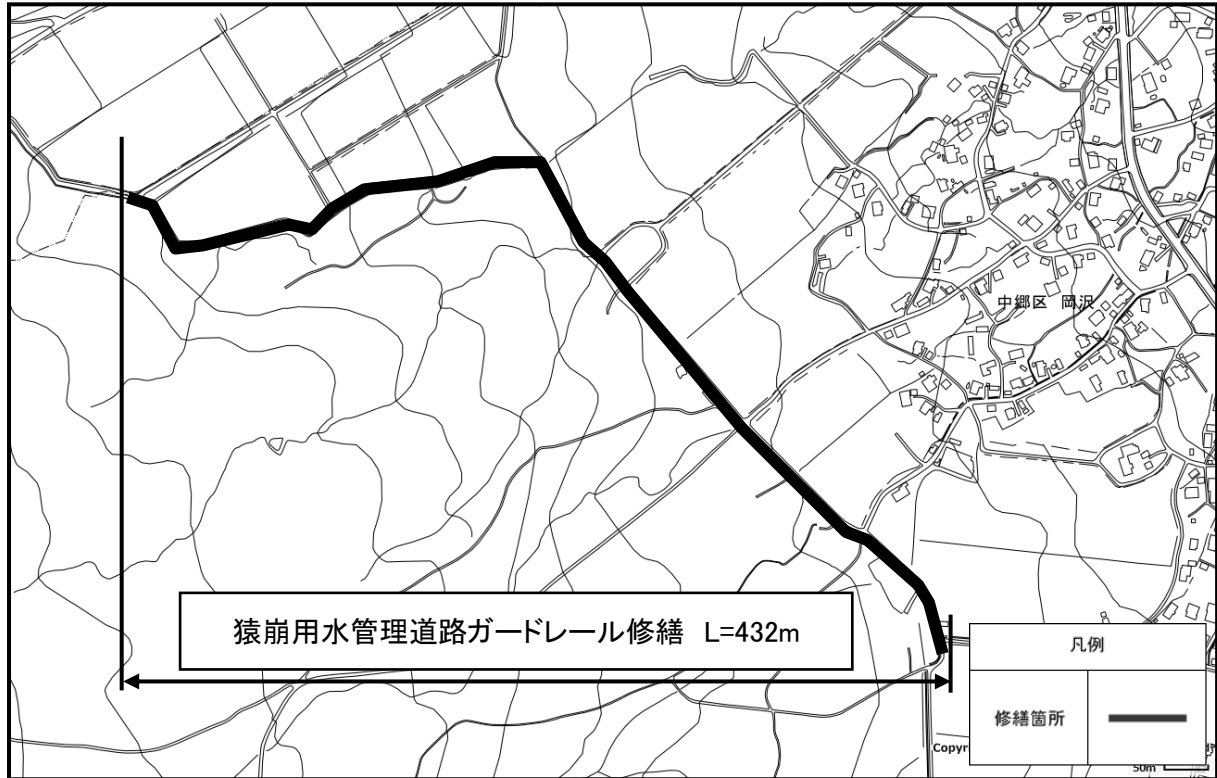
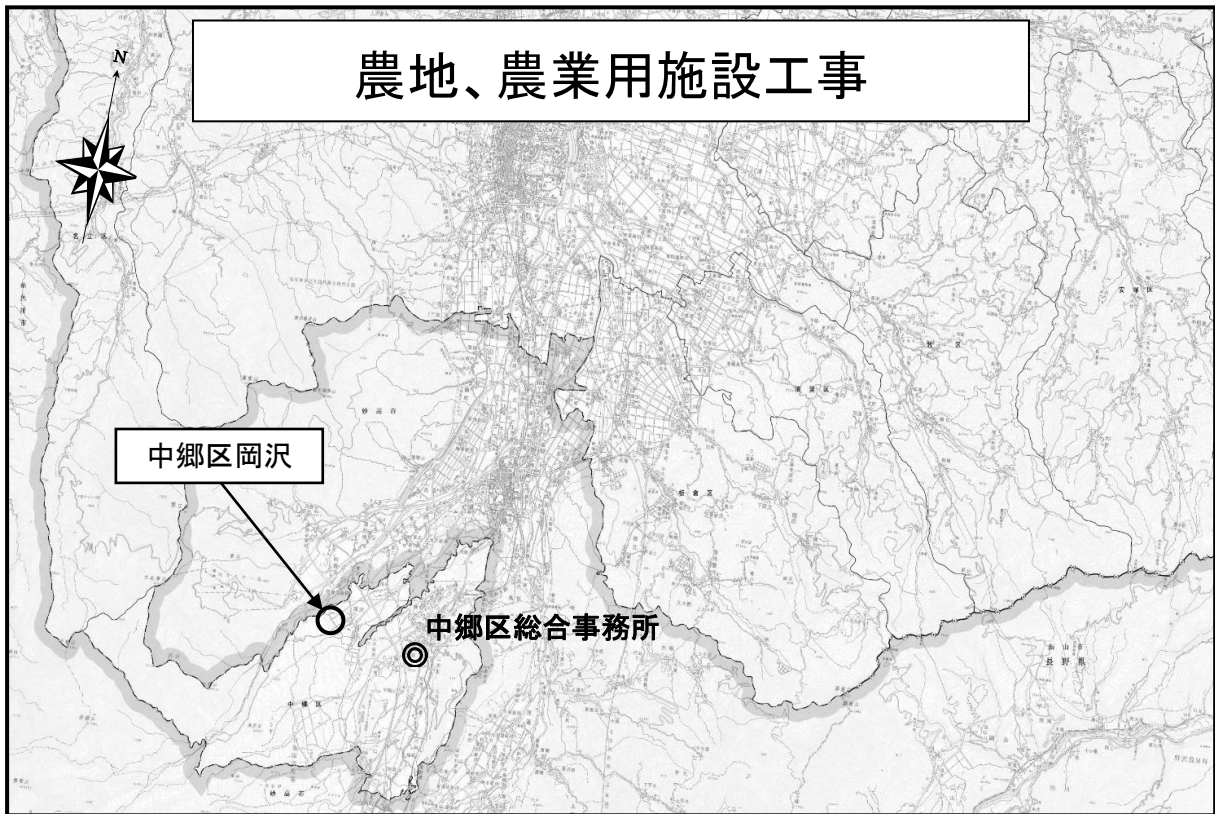
- ・農地、農業用施設等災害復旧事業補助金 5,640 (市補)

国の災害査定を受けて農地、農業用施設の復旧に係る経費の一部を補助する。

事業主体：土地改良区

補 助 率：国庫補助残額の 4/5 (工事)

国庫補助残額の 10/10 (委託)



歳出科目（P240～P241）	6款1項5目	農地費
-----------------	--------	-----

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
土地改良事業	542,974	402,711	140,263

主な財源		主な経費	
県支出金	88,004	市債	307,800
分担金及び負担金	3,212	一般財源	140,358
諸収入	3,600		
		旅費	116
		委託料	33,821
		使用料及び賃借料	45
		工事請負費	94,215
		負担金補助及び交付金	414,758

【目的】

国、県及び土地改良区等の関係機関と連携し、農業経営の安定化に向け、ほ場の大区画化や農業水利施設の更新、ため池等の耐震対策を推進するほか、中山間地域における耕作条件の改善を図るため農地及び農業用施設の整備を行う。

【実施内容】

○県営土地改良事業負担金 386,939

県が事業主体となり実施する土地改良事業に対し、事業費の一部を負担する。

・県営経営体育成基盤整備事業

農地の集積による生産コストの低減等を図るため、ほ場の大区画化、汎用化を推進

地区	進捗率 (事業ベース%)	事業期間	実施内容	市負担金	
合併前上越市	木島 (99.4%)	99.6	H27～R6	換地業務	597
	今池	89.0	H30～R7	換地業務	3,100
	広島 (1.63%)	88.7	H30～R7	暗渠排水工	96
	中江有田	78.0	R1～R8	暗渠排水工	21,100
	石沢	63.3	R2～R9	区画整理 換地業務	17,800
	島田	43.4	R2～R8	区画整理 暗渠排水工	47,379
	和田北部	15.4	R2～R8	区画整理 換地業務	33,700
	青野	45.2	R3～R9	区画整理 暗渠排水工	19,200
	三郷	23.2	R3～R11	区画整理 測量・実施設計 換地業務	25,700
	高士東部	1.8	R5～R10	測量・実施設計	200
	高士南部	3.9	R5～R10	測量・実施設計 換地業務	4,500
	下池部	3.8	R5～R13	測量・実施設計 換地業務	1,700

地 区		進捗率 (事業費ベース%)	事業期間	実施内容	市負担金
合併前上越市	飯	-	R6～R14	測量・実施設計	3,000
	※大和 (95.15%)	-	R7～	事業計画	57
大潟区・吉川区	東潟	63.1	R2～R7	区画整理 暗渠排水工 換地業務	15,680
吉川区	原之町	83.9	R2～R8	区画整理	19,829
清里区	北野	18.6	R5～R10	測量・実施設計	3,000
	清里第1	21.4	R5～R11	測量・実施設計	11,400
合 計					228,038

注1 進捗率は、令和5年度末（見込み）の事業費ベース・・・以下同

注2 ※は事業採択前の調査事業・・・以下同

注3 () は妙高市を含めた全体の受益面積に対する当市分の割合を示す。

・ 県営湛水防除事業

湛水被害の防止を図るため、排水路を整備

地 区		進捗率 (事業費ベース%)	事業期間	実施内容	市負担金
大潟区	新堀川	61.2	R2～R6	排水路工	180

・ 県営ため池等整備事業

災害の未然防止を図るため、ため池等の農業用施設を整備

地 区		進捗率 (事業費ベース%)	事業期間	実施内容	市負担金
合併前上越市	蟹沢	3.5	R2～R7	測量・実施設計	110
	下馬場池	52.8	R2～R6	堤体工 取水施設工	4,238
	蜂ヶ嶺	1.4	R2～R8	測量・実施設計	638
	古川	6.5	R2～R8	用地測量	120
	青野	9.3	R5～R8	測量・実施設計 地質調査	1,870
吉川区	大久保	80.2	R2～R8	堤体工	1,320
	仲伝尻下	8.1	R4～R7	測量・実施設計	550
	南沢	0	R5～R8	測量	550
	町田	0	R5～R13	測量	110
	大岩	0	R5～R7	測量・実施設計	320
	大滝	-	R6～R8	測量・実施設計	1,040
清里区	坊ヶ池	49.8	R2～R8	堤体工	110
浦川原区	山本	68.2	H30～R6	道路補修 洪水吐工	1,650
浦川原区 頸城区	浦川原・頸城	-	R6～R10	測量・実施設計	4,810

地 区		進捗率 (事業ベース%)	事業期間	実施内容	市負担金
三和区	三和	4.5	H30～R12	地盤改良工	4,730
牧区	棚広	92.1	R2～R6	用水路工	800
	上ノ山	-	R6～R9	測量・実施設計 地質調査	2,090
板倉区	針	5.1	R2～R8	調整池工 家屋調査 用地買収	2,600
合 計					27,656

・ 県営基幹水利施設ストックマネジメント事業

排水路等の機能保持を図るため、基幹となる農業水利施設の補修、更新

地 区		進捗率 (事業ベース%)	事業期間	実施内容	市負担金
大湊区・頸城区	湊川 2 期	87.6	H24～R7	排水路工	60,000
柿崎区・吉川区	赤川	63.6	H27～R8	排水路工	46,250
板倉区	※関川右岸	-	R7～	事業計画	35
合 計					106,285

・ 県営かんがい排水事業

安定的に農業用水を確保するため、基幹的水利施設を整備

地 区		進捗率 (事業ベース%)	事業期間	実施内容	市負担金
浦川原区 頸城区	頸城	10.2	R2～R8	水管理施設工	3,900
三和区	多能	6.7	R3～R9	用水路工	2,250
	※宮口頭首工	-	R7～	事業計画	60
合 計					6,210

・ 県営中山間地域農業農村総合整備事業

中山間地域における農業の維持を図るため、ほ場や農道、用排水路を整備

地 区		進捗率 (事業ベース%)	事業期間	実施内容	市負担金
安塚区 浦川原区 大島区	東頸北部	19.8	R3～R11	調整池工 用水路工 暗渠排水工	5,720
牧区	牧	26.7	R3～R9	用水路工	4,550
清里区	※上中條	-	R7～	事業計画	300
合 計					10,570

・ 県営農道橋等保全対策事業

農道橋等の安全を図るため、老朽化及び耐震対策

地 区		進捗率 (事業費/予算)	事業期間	実施内容	市負担金
合併前上越市	上越 2 期	7.5	R4~R7	橋梁補修	8,000

○維持管理適正化事業 9,478

施設の機能保全と長寿命化を図るため、排水機場や揚水機場等を整備、補修

地 区		事業主体	事業費	補助金	実施内容
合併前上越市	潟川排水機場	市	4,213	-	高圧機器更新
	十ヶ字幹線用水路	和田 土地改良区	-	237	転落防止柵更新
	保倉中部 1 号	関川水系 土地改良区	-	144	揚水機場設備補修
柿崎区	上直海揚水機場	柿崎 土地改良区	-	300	高圧機器更新
	川西水管橋		-	318	低圧受配電盤更新
吉川区	下条堰揚水機場		-	210	ポンプ設備更新
頸城区	中部第 1 号揚水機場 (第 1 次)	頸城 土地改良区	-	846	電動仕切弁等更新
	中部第 1 号揚水機場 (第 2 次)		-	252	気中開閉器等更新
	明治第 4 号揚水機場 (第 1 次)		-	300	ポンプ更新
	明治第 4 号揚水機場 (第 2 次)		-	612	低圧操作盤更新
三和区	三和南部 3 号	関川水系 土地改良区	-	270	ポンプ設備等更新
	三和中部第 1 地区第 4 号揚水機場	三和村 土地改良区	-	588	ポンプ設備等補修
	三和中部第 2 地区第 1 号揚水機場		-	1,188	ポンプ設備等補修
合 計			4,213	5,265	

○県単農業農村整備事業 39,130

農村地域の活性化を図るため、農道や農業用排水施設等を整備

地 区		事業主体	事業費	補助金	実施内容
大島区	足谷	市	11,000	-	農道法面保護
柿崎区	馬正面		3,190	-	排水ゲート制御盤更新
中郷区	泉		23,496	-	用地測量・調査 実施設計
名立区	折平		1,320	-	農道舗装

地 区		事業主体	事業費	補助金	実施内容
合併前上越市	高士西部	関川水系 土地改良区	-	124	電動機モーター 更新
合 計			39,006	124	

○農業水路等長寿命化・防災減災事業 11,914

農業用排水施設の長寿命化・防災減災を図るため、農業用排水施設を整備、補修

地 区		事業主体	補助金	実施内容
合併前上越市	上江保倉 3号	関川水系 土地改良区	975	ポンプ等補修
	新道第 2		1,924	排水路測量・設計
	中江北部 第 2-1号		975	ポンプ等補修
	東中島 1号		2,600	電気設備更新
	東中島 2号		2,600	電気設備更新
	保倉中部 1号		988	流量計更新
	保倉中部 5号		266	ポンプ補修
三和区	三和南部 1号	845	ポンプ等補修	
	三和南部 4号	741	ポンプ等補修	
合 計			11,914	

○農地耕作条件改善事業 5,595

きめ細やかな耕作条件の改善を図るため、農業用排水施設を整備

地 区		事業主体	補助金	実施内容
合併前上越市	新道第 1	関川水系 土地改良区	5,595	排水路改修

○団体営調査設計事業 6,072

県営土地改良事業の事業化のため、必要な調査設計

地 区		事業主体	事業費	実施内容
合併前上越市	金谷南部	市	6,072	構想設計

○農村地域防災減災事業 78,122

農村地域の防災・減災を図るため、不要になった農業用ため池を廃止

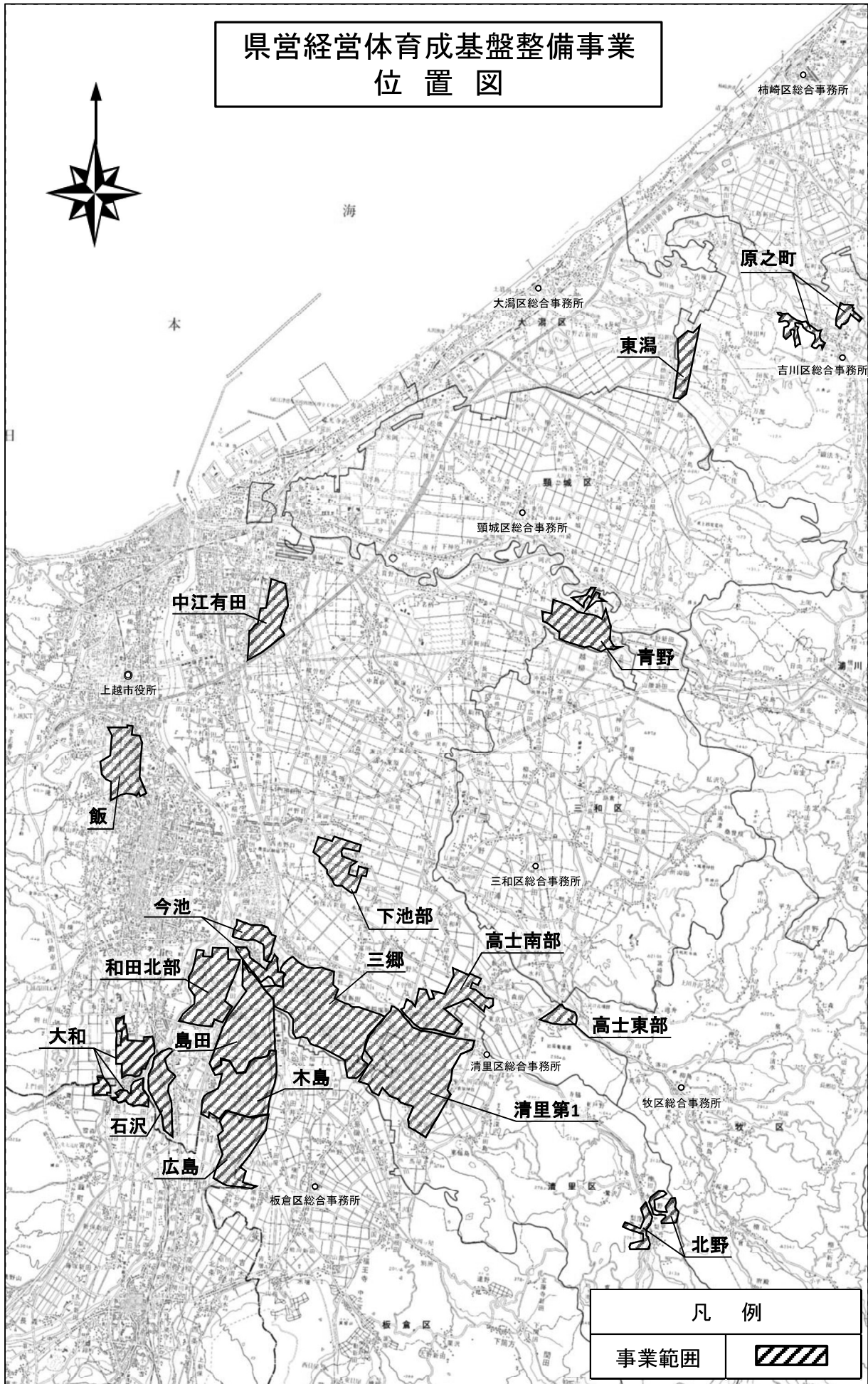
地 区		事業主体	事業費	実施内容
合併前上越市	上越西部第 10	市	21,384	ため池廃止
名立区			53,108	ため池廃止
安塚区	上越東部第 4		3,630	実施設計
合 計			78,122	

※ 上記の「本年度」及び「前年度」の金額は当初予算額である。
 ただし、下記の表は、各年度における国の補正予算を活用した事業費の前倒し等による補正予算の影響額を反映し、実質的な予算比較を表示している。

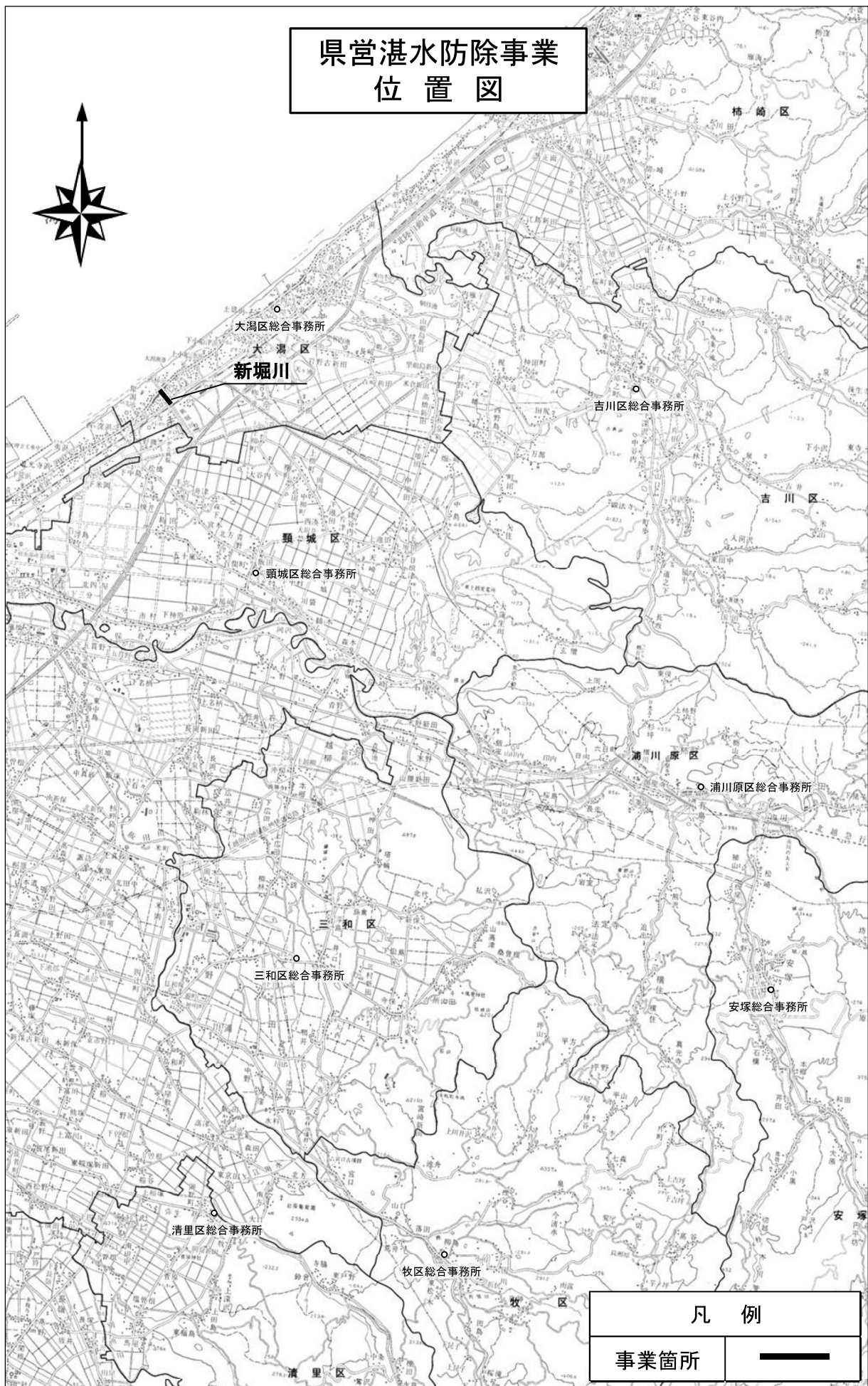
本年度			前年度			比較
令和5年度1月、 3月補正予算額 (※)	当初予算額	合計	令和4年度1月、 3月補正予算額 (※)	当初予算額	合計	
368,000	542,974	910,974	317,243	402,711	719,954	191,020

※各年度の補正予算額は、国の補正予算を活用した事業費の前倒し等による額を示す。

県営経営体育成基盤整備事業 位置図

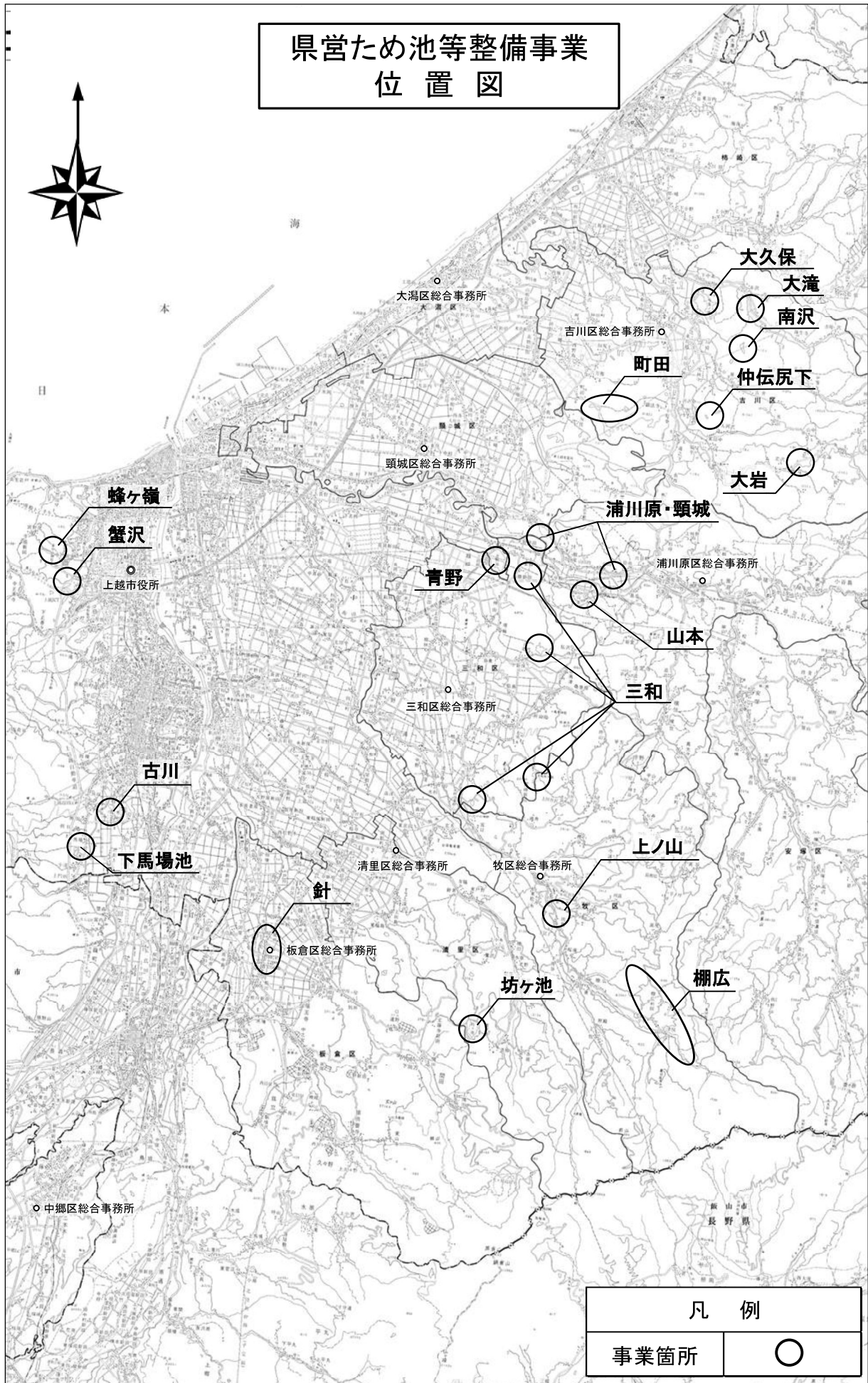


県営湛水防除事業 位置図

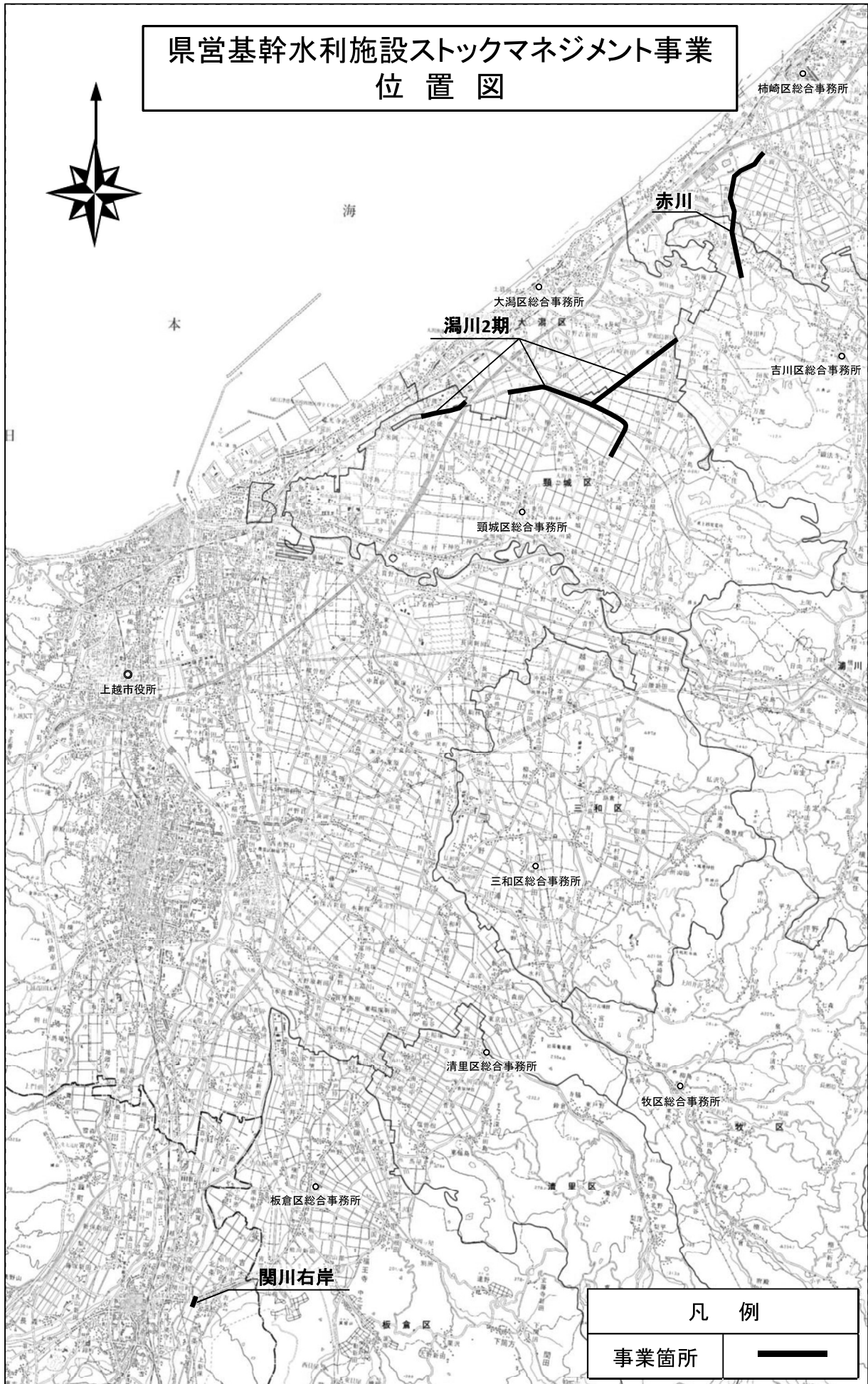


凡例	
事業箇所	

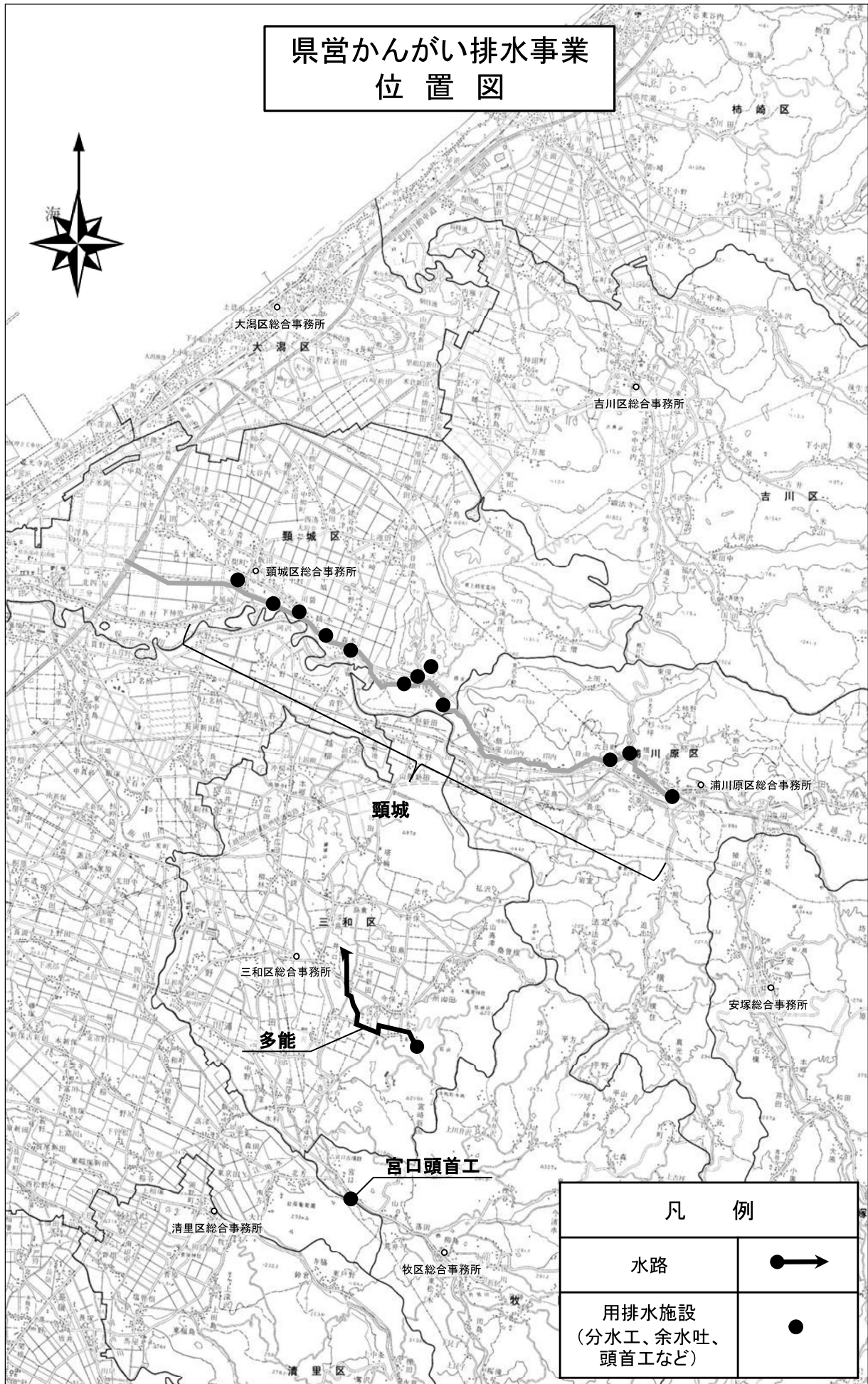
県営ため池等整備事業 位置図



県営基幹水利施設ストックマネジメント事業 位置図

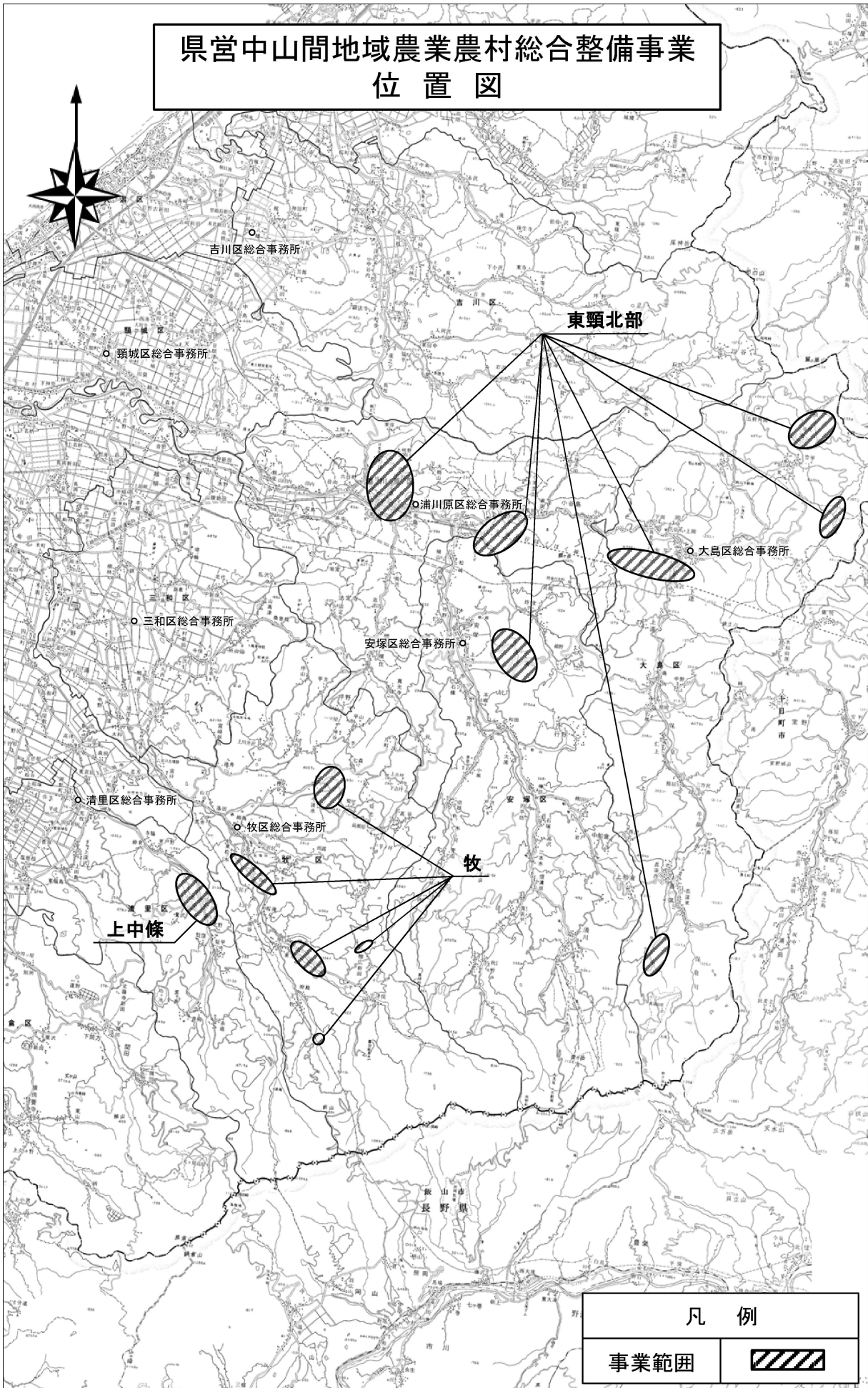


県営かんがい排水事業 位置図

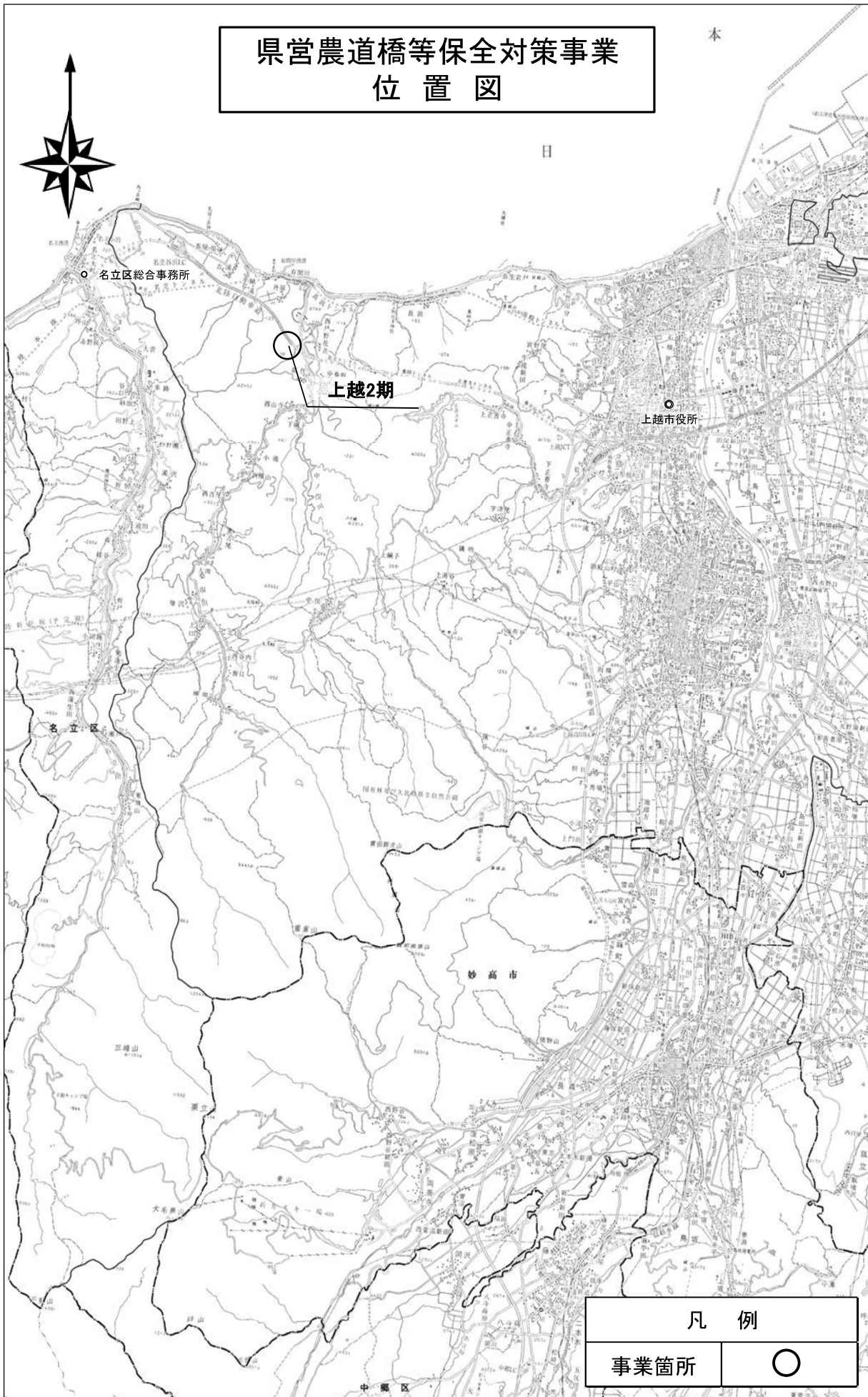


凡 例	
水路	
用排水施設 (分水工、余水吐、 頭首工など)	

県営中山間地域農業農村総合整備事業 位置図

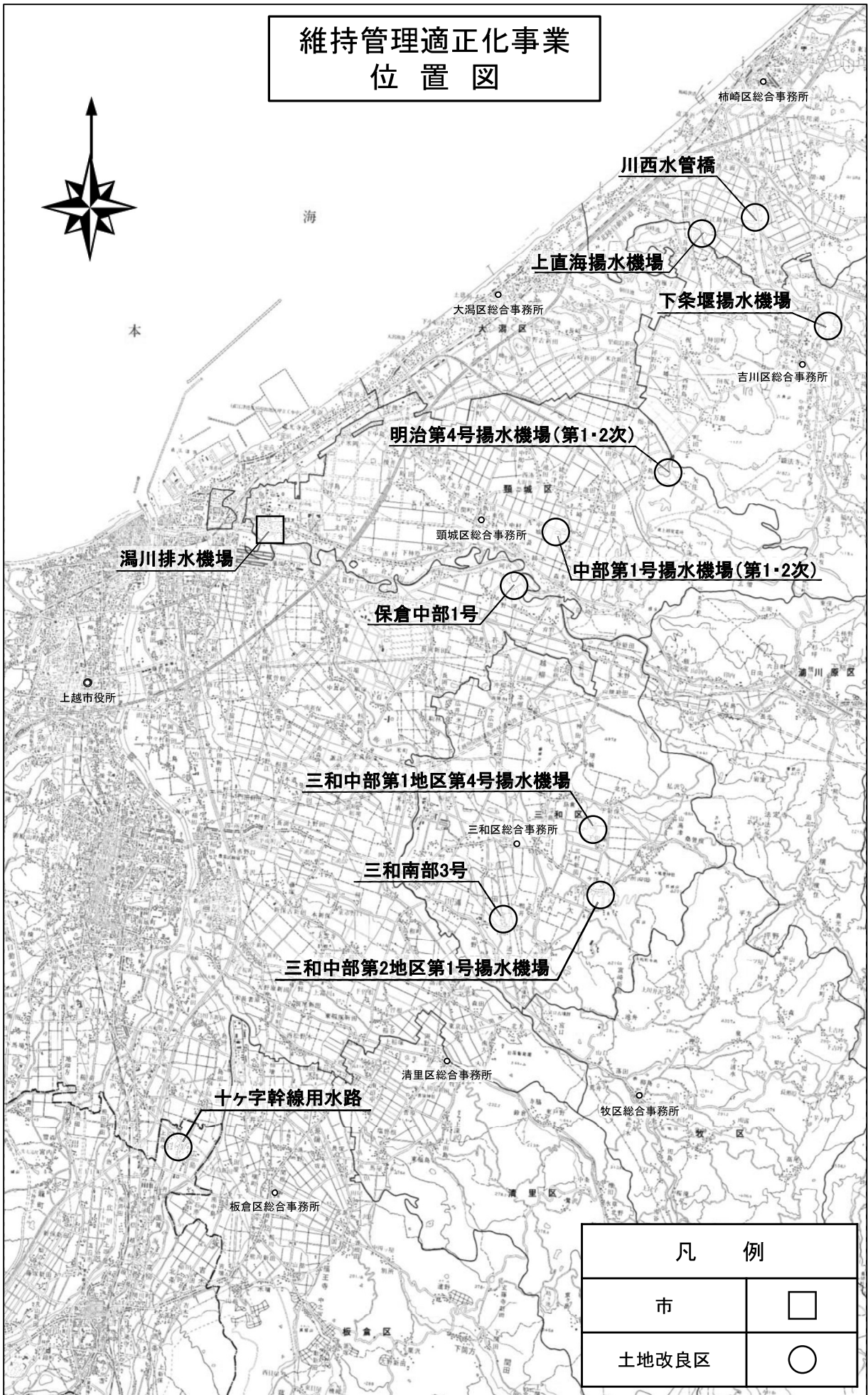


県営農道橋等保全対策事業 位置図



凡 例	
事業箇所	○

維持管理適正化事業 位置図



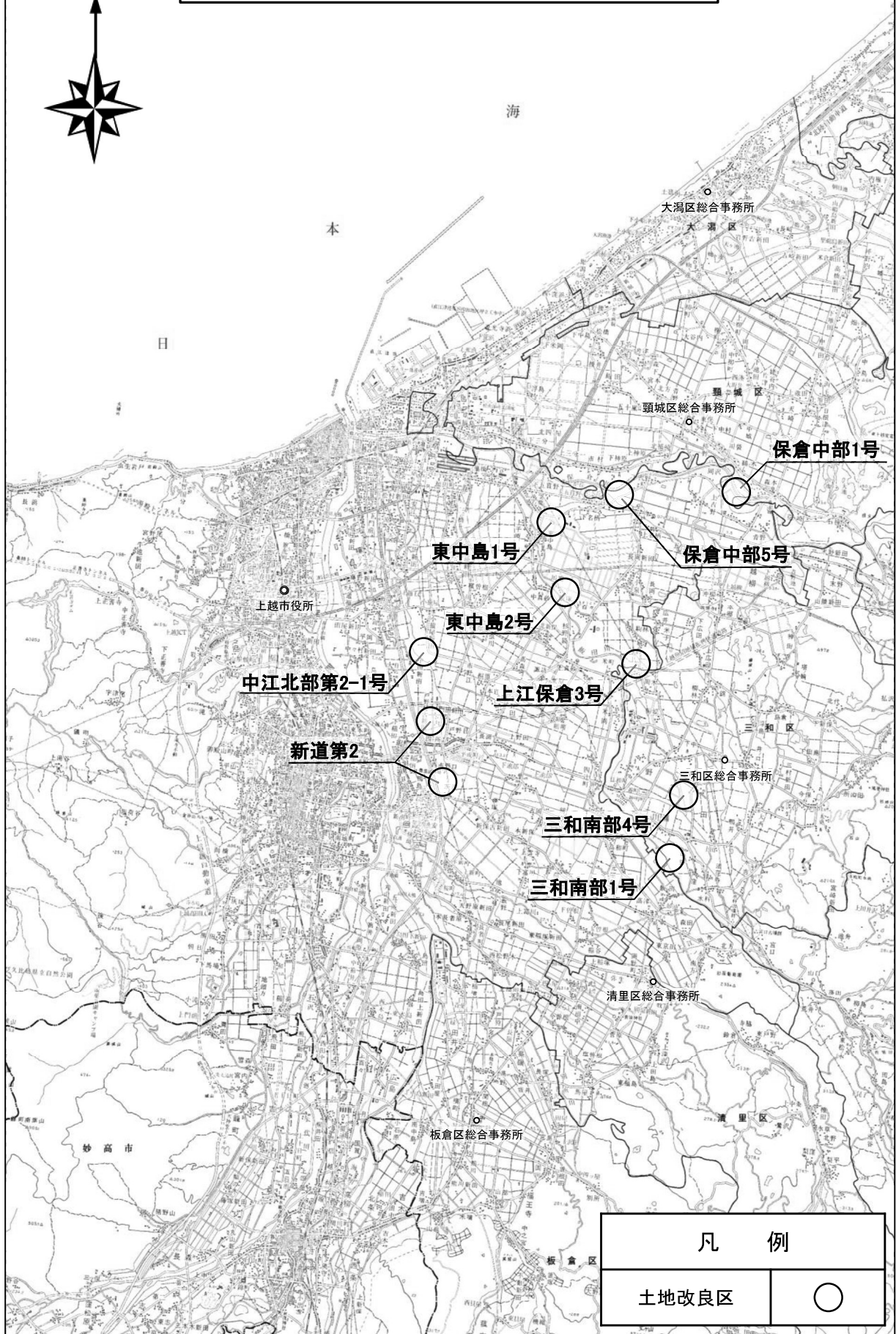
凡 例	
市	□
土地改良区	○

県単農業農村整備事業 位置図



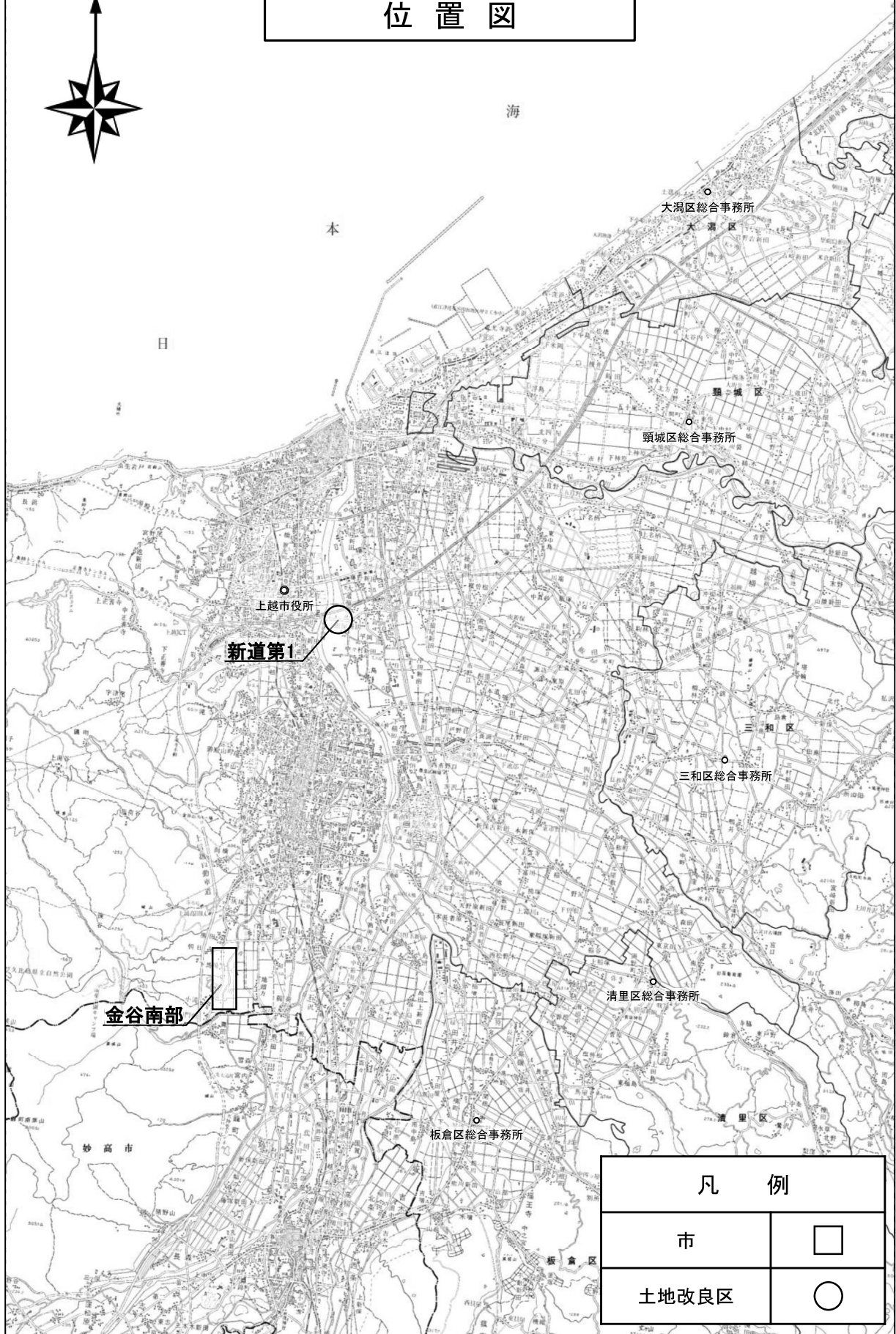
凡 例	
市	□
土地改良区	○

農業水路等長寿命化・防災減災事業 位置図



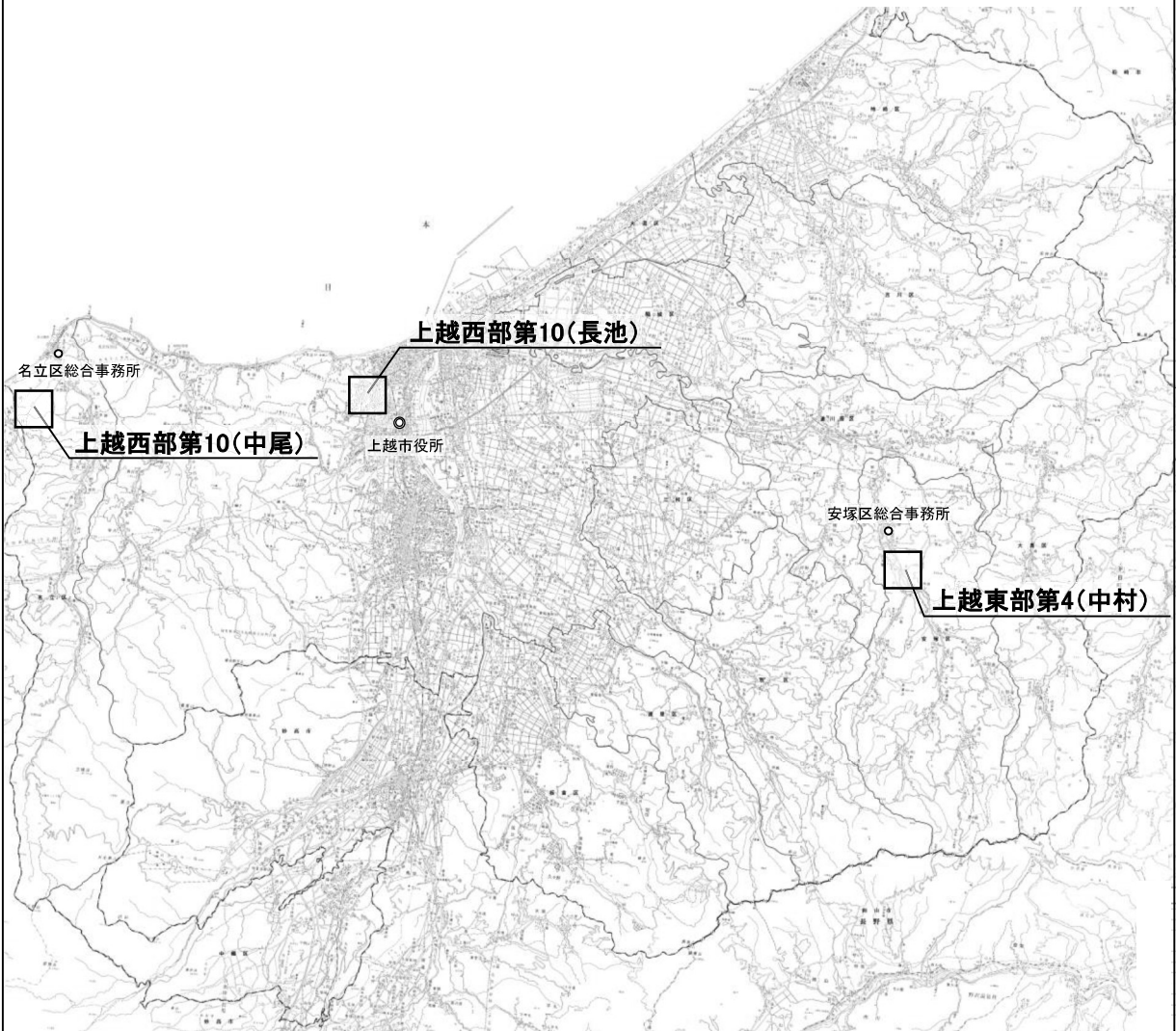
凡 例	
土地改良区	○

農地耕作条件改善事業 団体営調査設計事業 位置図



凡 例	
市	□
土地改良区	○

農村地域防災減災事業 位置図



凡 例	
市	□

歳出科目 (P240～P243)	6款1項5目	農地費
------------------	--------	-----

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
清里活性化交流施設管理運営費	2,558	3,064	△506

主な財源		主な経費	
使用料及び手数料	211	需用費	900
諸収入	1	役務費	37
一般財源	2,346	委託料	1,597
		使用料及び賃借料	24

【目的】

地域農業の振興やコミュニティ活動を推進する施設として、農業団体及び地域住民等が快適に利用できるよう、適切な管理と効率的な運営を行う。

【実施内容】

清里活性化交流施設の維持管理及び運営

<施設の概要>

所在地	清里区武士 407 番地 1
設置	平成 14 年度
構造	鉄骨造 2 階建
面積	1,393.78 m ²
管理	直営 (業務委託)

<利用実績>

区分	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度 (見込み)
利用者数	3,935 人	3,549 人	3,486 人

歳出科目 (P242～P243)	6款2項1目	林業総務費
------------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
林業総務費	9,089	8,084	1,005

主な財源		主な経費	
一般財源	9,089	報酬	2,984
		職員手当等	842
		共済費	694
		工事請負費	885
		負担金補助及び交付金	2,280

林業の振興を図るため、林業関連団体との連携のほか、森林の保全や地域資源の活用に取り組む団体へ補助金を交付する。

○地域独自の予算事業 797

[新]・イタヤカエデの山里づくり事業（牧区）（90）

牧区に自生するイタヤカエデ及び樹液の加工品であるメープルシロップの活用による地域振興を促進し、区内の新たな産業や雇用の創出につなげるため、地域活性化に取り組む意識の醸成を図る講演会等を開催する。

実施主体：上越里山倶楽部（提案団体：牧区地域協議会）

[新]・木と花の駅プロジェクト（吉川区）（338）

里山資源の活用による地域経済の活性化を目指し、吉川区内の山林から切り出した木材を使った薪やほだ木の販売、地域の生産者が育てた花苗や生花の販売、薪割りやたき火体験等を組み合わせた催し「木と花の駅」を行う。

実施主体：里山文化研究会

・水源保護地域の森活用事業（名立区）（369）

地域の誇りと愛着の醸成を図るため、市内最大の水源地である不動地区のブナ林を会場とした「みずの森フェスティバル」の開催や、地域の歴史の発信等を行う。

実施主体：輝く里不動の会

歳出科目 (P 242～P 243)	6 款 2 項 1 目	林業総務費
--------------------	-------------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
市民の森管理運営費	28,202	17,006	11,196

主な財源		主な経費	
県支出金	200	報償費	72
一般財源	28,002	需用費	2,378
		役務費	55
		委託料	19,802
		使用料及び賃借料	144
		備品購入費	5,751

地域の豊かな自然に触れる憩いの場を提供するとともに、森林を守り、育てる体験等を通じて自然環境に関する意識の高揚が図られるよう、適切な維持管理及び運営を行う。

○くわどり市民の森管理運営費 26,353

【6年度目標】

利用者数 5,000 人

【実施内容】

くわどり市民の森の維持管理及び運営

<主な維持管理>

- ・管理棟排煙窓修繕 612
- ・太陽光発電式蓄電池等購入 5,751

<施設の概要>

所在地	大字西谷内 488 番 2
設置	平成 14 年度
施設	管理棟、分区林、遊歩道ほか
面積	272.0ha
管理	指定管理 (特定非営利活動法人かみえちご山里ファン倶楽部)

<利用実績>

区分	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
利用者数	5,557 人	6,454 人	4,437 人

○二貫寺の森管理運営費 1,849

【実施内容】

二貫寺の森の維持管理及び運営

<施設の概要>

所在地	大字杉野袋 102 番地 1
設置	平成 23 年度
施設	管理棟、遊歩道ほか
面積	28.0ha
管理	直営 (業務委託)

<利用実績>

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数	307人	578人	553人

※利用者数は、市主催イベントや公民館事業、小学校の総合学習等の利用者で、人数が把握できたものとしている。

歳出科目（P242～P243）	6款2項2目	林業振興費
-----------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
松くい虫対策事業	47,561	34,945	12,616

主な財源		主な経費	
県支出金	31,540	委託料	46,847
一般財源	16,021	負担金補助及び交付金	714

【目的】

春日山城跡周辺や海岸保安林等の公益的機能の高い松林において、松くい虫被害のまん延を防止するため、伐倒駆除及び薬剤散布を行い、周辺住民の生活環境や景観を保全する。

【6年度目標】

伐倒駆除及び薬剤散布を適切な時期に実施し、被害の発生を最小限に抑える。

【実施内容】

- ・伐倒駆除 38,255
松くい虫による被害木を調査した後、伐倒後に薬剤を散布し、自然還元型シートで覆い、害虫を駆除する。
事業量：766.9 m³
実施地区：合併前上越市（西ヶ窪浜ほか）、柿崎区（上下浜ほか）
大潟区（雁子浜ほか）
- ・薬剤散布（無人ヘリ） 8,592
健全な松を松くい虫被害から予防するため、無人ヘリにより上空から薬剤を散布する。
事業量：59.0ha
実施地区：合併前上越市（西ヶ窪浜ほか）、柿崎区（上下浜ほか）
大潟区（雁子浜ほか）
- ・森林病虫害防除事業補助金 714
地域を代表する松や、市内の良好な景観を構成している松を保全するため、松枯れ被害を防ぐための薬剤注入等に係る費用を補助する。（補助率 1/2）
実施地区：市内全域

歳出科目（P242～P245）	6款2項2目	林業振興費
-----------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
森林保育管理事業	27,782	24,904	2,878

主な財源		主な経費	
県支出金	3,575	一般財源	19,202
財産収入	2,255	役務費	872
諸収入	2,750	委託料	21,792
		使用料及び賃借料	1,050
		備品購入費	1,830
		負担金補助及び交付金	
			1,582

良質な地域産材の生産や地球温暖化防止、国土保全など、森林が持つ多面的機能の維持増進を図るため、除間伐等を実施し、適切な森林の保育管理を推進する。

○森林保育管理事業 3,637

【目的】

森林の所在地や所有者などの基本情報を一元管理し、森林整備の円滑化を図る。

【実施内容】

森林地図情報システム保守及び森林クラウドシステム運用管理

○市営分収林整備事業 11,352

【目的】

市営分収林を適切に保育管理し、造林木の生育促進を図る。

【6年度目標】

11月までに利用間伐を完了する。

【実施内容】

地区	団地名	内容
板倉区	別所	利用間伐 A=5.0ha 作業路開設 L=485m

・公共施設等への地域産材活用に向けて、間伐材の一部を保管する。

○森林整備センター分収林整備事業 2,750

【目的】

国立研究開発法人森林研究・整備機構森林整備センターと分収林契約した奥地水源林において、適切に保育管理し、水資源のかん養機能の維持増進を図る。

【6年度目標】

11月までに除伐作業を完了する。

【実施内容】

地区	団地名	内容
牧区	横倉第一	除伐 A=7.0ha

[充]○森林整備活用推進事業 5,488

【目的】

森林経営管理制度を活用して、経営管理が行き届いていない私有林を集約し、林業経営の効率化及び森林管理の適正化とともに、ICTを活用したスマート林業の導入を図る。

【6年度目標】

- ・12月までに保育間伐10.2haを完了する。
- ・11月までにドローンによる測量効果を検証する。

【実施内容】

地区	団地名	内容
吉川区	河沢	保育間伐 A=10.2ha
市内一円	-	スマート林業導入効果調査 N=2か所

[新]○地域産材利用推進事業 2,973

【目的】

森林資源の循環利用を促進するため、市内で生産された木材を活用して、市の公共施設内の備品等を製作・利用することを推進し、その意義や目的を周知することにより、木材の地産地消の普及・啓発を通じて、地域内の製材量・木材需要の増加や林業の活力向上を図る。

【実施内容】

- ・地域産材利用（主なもの）

木田庁舎総合案内カウンター（表面板張）、応接室テーブル、農林水産部執務スペース（机1台、キャビネット、パンフレットスタンド等）

※このほか、新上越斎場のテーブル及び五智公園のベンチ等にも利用する。

（各課において予算計上）

○地域独自の予算事業 1,582

[新]・水源かん養地維持に向けた森林調査事業（名立区）（1,582）

水源かん養地を維持するため、未踏査となっているブナ林を調査し、大学の研究者とともに間伐計画を検討する。

実施主体：不動生産森林組合

歳出科目 (P 244～P 245)	6 款 2 項 2 目	林業振興費
--------------------	-------------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
林業振興補助費	41,614	14,314	27,300

主な財源		主な経費	
県支出金	24,586	負担金補助及び交付金	
一般財源	17,028		41,614

森林資源を循環利用した持続的な林業の振興と林産物の収益性の向上を図るため、森林及び特用林産物の整備に係る費用を支援する。

○森林整備事業補助金 17,028

【目的】

森林資源の保全・活用に向けて、私有林の間伐や作業道整備等を支援し、森林整備の促進を図る。

【6年度目標】

間伐や作業道整備等を支援し、森林整備の促進を図る。

【実施内容】

地区	事業主体	事業内容	補助率
市内全域	森林組合等	利用間伐 A=63.6ha	3/10
		切捨間伐 A=0.6ha、作業道整備 L=8,450m	1/10

[新]○きのこ王国支援事業補助金 15,245

【目的】

きのこ生産に必要な機械及び施設の整備を支援し、きのこの高品質化と生産体制の強化を図る。

【実施内容】

新潟県補助事業（市：間接補助者）

地区	事業主体	事業内容	補助率
市内全域	農林業者の組織する団体、森林組合、農業協同組合等	きのこ栽培ハウス内の加湿機器設備、培養室エアコン等の設置	1/2 以内

[新]○新潟県農林水産業総合振興事業補助金 9,341

【目的】

特用林産物に必要な機械及び施設、基盤の整備を支援し、特用林産物の生産拡大及び経営の安定を図る。

【実施内容】

新潟県補助事業（市：間接補助者）

地 区	事業主体	事業内容	補助率
市内全域	森林組合、林業者等の組織する団体等	きのこ栽培ハウス本体の資材、土間、電気設備等の整備	1/2 以内

歳出科目（P244～P245）	6款2項3目	林道整備事業費
-----------------	--------	---------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
既設林道維持管理事業	111,980	191,561	△79,581

主な財源		主な経費	
県支出金	31,750	一般財源	54,030
繰入金	5,000	需用費	3,576
市債	21,200	工事請負費	41,415
		役務費	139
		委託料	66,706
		原材料費	144

【目的】

林道パトロールや市民からの通報等により発見した損傷箇所の修繕を行うほか、側溝清掃や除草等を実施し、通行に支障がないよう適切な維持管理を行う。

また、林道橋の修繕及び林道法面の対策工事等を行い、被害の拡大防止や災害の発生予防を図る。

【実施内容】

- ・巡視による点検、除草、路面及び側溝清掃等を行う。
- ・路面の損傷により、通行に支障がある箇所について修繕工事を行う。
- ・林道橋の修繕及び林道法面の対策工事等を行う。

林道維持工事等（合併前上越市ほか5区12か所）

地区	路線名（橋梁名）	施工地	主な実施内容
合併前 上越市	下正善寺線	下正善寺	路面修繕 一式
	鏡池線	西谷内	路面修繕 一式
	南葉高原線（ビンゴ沢大橋）	中ノ俣	橋梁塗装 141 m ²
	南葉高原線	中ノ俣	測量設計 一式
浦川原区	顕聖寺釜淵線	釜淵	法面对策 30m
大島区	野地線	田麦	側溝修繕 214m
	菖蒲線	菖蒲	法面調査 一式
	西菖蒲線	菖蒲	防護柵設置 32m
中郷区	高床花房線（本手橋）	二本木	桁塗膜調査 一式
清里区	黒保線	馬屋	路面修繕 一式
名立区	大町躰畑線	名立大町	横断水路修繕 1か所
	瓜原線	名立小泊	路肩修繕 1か所

歳出科目 (P244～P245)	6款2項3目	林道整備事業費
------------------	--------	---------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
林道大町躰畑線整備事業	35,739	88,031	△52,292

主な財源		主な経費	
県支出金	20,300	工事請負費	35,739
市債	13,400		
一般財源	2,039		

【目的】

林道を開設することにより、沿線における主伐・間伐などの森林整備を促進し、林業の振興を図る。

【6年度目標】

降雪前の11月末までに工事を完了し、全線開通を目指す。

【実施内容】

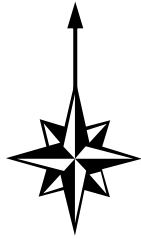
- ・林道舗装工事 35,739
路盤工、コンクリート舗装工 L=601m

※ 上記の「本年度」及び「前年度」の金額は当初予算額である。

ただし、下記の表は、各年度における国の補正予算を活用した事業費の前倒し等による補正予算の影響額を反映し、実質的な予算比較を表示している。

本年度			前年度			比較
令和5年度1月、3月補正予算額(※)	当初予算額	合計	令和4年度1月、3月補正予算額(※)	当初予算額	合計	
98,940	35,739	134,679	90,035	88,031	178,066	△43,387

※各年度の補正予算額は、国の補正予算を活用した事業費の前倒し等による額を示す。



位置図

◎ 名立区総合事務所

計画延長 L=5,867m

令和6年度
L=601m

凡 例		整備延長
舗装済区間		5,266m
令和6年度		601m

歳出科目（P244～P247）	6款2項4目	林業構造改善事業費
-----------------	--------	-----------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
森林施設等管理運営費	19,595	0	19,595

主な財源		主な経費	
諸収入	31	需用費	2,754
市債	4,500	役務費	212
一般財源	15,064	委託料	16,389
		使用料及び賃借料	240

地域の豊かな自然に触れる憩いの場を提供するとともに、市民の休養、健康増進等を図るため、森林施設等の適切な維持管理及び運営を行う。

○南葉高原キャンプ場管理運営費 9,276

【目的】

豊かな森林環境を活用した快適なキャンプ場を維持し、レクリエーションの場を提供するとともに、地域の活性化を図る。

【6年度目標】

利用者数 10,000人

【実施内容】

南葉高原キャンプ場の維持管理及び運営

<主な維持管理>

- ・南葉ロッジ外壁張替修繕 330

<施設の概要>

所在地	大字中ノ俣 4966 番地 194 他
設置	昭和 56 年度
施設	学習・休憩棟、南葉ロッジ（売店） バンガロー7棟、テントサイト75か所、 炊事場1か所、公衆トイレ2か所ほか
管理	指定管理（南葉高原キャンプ場管理運営協議会）

<利用実績>

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数	10,444人	10,882人	10,671人

○菖蒲高原緑地休養広場管理運営費 6,569

【目的】

信越トレイル周辺のブナ原生林や四季折々の植物など、自然を身近に感じられる活動の場を提供することにより、市民の健康増進を図る。

【6年度目標】

利用者数 2,800人

【実施内容】

菖蒲高原緑地休養広場の維持管理及び運営

<主な維持管理>

- ・電力引込開閉基盤入替修繕 449

<施設の概要>

所在地	大島区菖蒲 2962 番地 1
設置	昭和 63 年度
施設	コテージ 10 棟（木造 1 階建 4 棟、木造 2 階建 6 棟）、 森林体験交流センター、野外ステージほか
面積	34.6ha
管理	指定管理（菖蒲高原管理運営組合）

<利用実績>

区分	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
利用者数	1,498 人	1,481 人	1,412 人

○大潟夕日の森管理運営費 2,271

【目的】

自然とふれあい楽しめる保健休養地となるよう、市民の憩いの場を提供する。

【実施内容】

大潟夕日の森の維持管理及び運営

<主な維持管理>

- ・ハマナスの池防護柵修繕 539

<施設の概要>

所在地	大潟区潟町 209 番地
設置	昭和 55 年度
施設	夕日の森展望台、遊歩道、ハマナスの池、 駐車場 1,200 m ² (40 台)、公衆トイレ 2 か所
面積	11.5ha
管理	直営（業務委託）

○上下浜日本海夕日の森管理運営費 1,256

【目的】

松林やハマナスの植栽等が市民にとっての保健休養地となるよう、憩いの場を提供する。

【実施内容】

上下浜日本海夕日の森の維持管理及び運営

<主な維持管理>

- ・電灯引込開閉箱取替修繕 396

<施設の概要>

所在地	柿崎区上下浜 244 番地 1
設置	平成 7 年度
施設	駐車場 1,200 m ² (40 台)、公衆トイレ 1 か所、遊歩道
面積	2.5ha
管理	直営（業務委託）

○やすらぎの森大島管理運営費 223

【目的】

市民に緑豊かなブナ林のなかで自然とふれあい、心安らぐ憩いの場を提供する。

【実施内容】

やすらぎの森大島の維持管理及び運営

<施設の概要>

所在地	大島区大島 2099 番地
設置	平成 15 年度
施設	管理棟、公衆トイレ 1 か所、遊歩道ほか
面積	12.0ha
管理	直営（業務委託）

※令和 6 年度に新設した森林施設等管理運営費は、6 款 2 項 4 目の南葉高原キャンプ場管理運営費、菖蒲高原緑地休養広場管理運営費、大潟夕日の森管理運営費、上下浜日本海夕日の森管理運営費、やすらぎの森大島管理運営費を統合したものである。

（参考：令和 5 年度の合算した事業費 21,399（令和 6 年度との比較△1,804））

歳出科目 (P246～P247)	6款3項1目	水産業振興費
------------------	--------	--------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
水産業活性化対策事業	1,811	2,137	△326

主な財源		主な経費	
県支出金	150	旅費	18
一般財源	1,661	使用料及び賃借料	7
		負担金補助及び交付金	1,786

将来にわたり持続的かつ安全・安心な水産物を確保するため、漁業団体と連携し、水産資源を維持する。

○漁業種苗放流事業補助金 1,226

【目的】

水産物の安定的な漁獲を確保するため、種苗の放流を行い、水産資源の維持を図る。

【6年度目標】

漁業団体が行う種苗放流に対し、適切な補助金交付事務を行う。

【実施内容】

漁場	事業主体	魚種	数量	補助金
海面	上越市漁業協同組合	ヒラメ	22,900 尾	940
		クルマエビ	100,000 尾	
内水面	関川水系漁業協同組合	アユ	70 kg	154
	桑取川漁業協同組合	アユ	60 kg	132
合 計				1,226

歳出科目（P246～P247）	6款3項1目	水産業振興費
-----------------	--------	--------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
漁港施設等管理運営費	22,339	0	22,339

主な財源		主な経費	
使用料及び手数料	2,458	報償費	50
諸収入	82	需用費	7,654
一般財源	19,799	役員費	163
		委託料	7,507
		使用料及び賃借料	26
		工事請負費	6,919

水産物資源を持続的かつ安定的に供給できる環境を整えるため、漁港施設等の適切な維持管理を行う。

○有間川漁港管理運営費 12,689

【実施内容】

有間川漁港の維持管理及び運営

<主な維持管理>

- ・漂着物処理、海岸清掃等業務 776
- ・斜路滑材修繕 385

<施設の概要>

所在地	大字有間川地先
施設	防波堤、護岸、突堤、船揚場、物揚場、臨港道路ほか
設置経過	昭和49年度 第1種漁港指定 昭和50年度 着工 昭和63年度 供用開始 平成25年度 完成
管理	直営（業務委託）

フィッシャリーナの維持管理及び運営

<主な維持管理>

- ・中央栈橋取替工事 6,919
- ・漁港施設監視等業務 3,103

<施設の概要>

所在地	大字有間川地先
施設	浮棧橋、休憩施設ほか
設置経過	平成13年度 着工 平成14年度 完成、供用開始
管理	直営（業務委託）

○柿崎漁港管理運営費 5,317

【実施内容】

柿崎漁港の維持管理及び運営

<主な維持管理>

- ・漁港内浚渫^{しゅんせつ} 4,389
- ・漂着物処理業務 553

<施設の概要>

所在地	柿崎区直海浜地先
施設	防波堤、護岸、防砂堤、船揚場、物揚場、離岸堤、臨港道路ほか
設置経過	昭和 52 年度 第 1 種漁港指定 昭和 53 年度 着工 平成 11 年度 供用開始 平成 21 年度 完成
管理	直営（業務委託）

○大潟漁港管理運営費 2,333

【実施内容】

大潟漁港の維持管理及び運営

<主な維持管理>

- ・漁港内浚渫^{しゅんせつ} 1,239
- ・斜路滑材修繕 634

<施設の概要>

所在地	大潟区渋柿浜地先
施設	防波堤、護岸、船揚場、物揚場、離岸堤、漁具倉庫、休憩施設、臨港道路ほか
設置経過	昭和 57 年度 第 1 種漁港指定 昭和 57 年度 着工 平成 17 年度 供用開始 平成 27 年度 完成
管理	直営（業務委託）

[新]○令和 6 年能登半島地震関連事業 2,000

【目的】

令和 6 年能登半島地震により生じた漁港施設等の漂着物を処理する。

【実施内容】

漂着物処理業務委託 2,000

※令和 6 年度に新設した漁港施設等管理運営費は、6 款 3 項 1 目の漁港漁村活性化事業（フィッシュアリーナ）及び 6 款 3 項 2 目の柿崎漁港整備事業、大潟漁港整備事業を統合したものである。

（参考：令和 5 年度の合算した事業費 37,307（令和 6 年度との比較△14,968））

歳出科目 (P 332～P 333)	11 款 1 項 1 目	農地、農業用施設災害復旧費
--------------------	--------------	---------------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
農地、農業用施設災害復旧費	57,168	40,422	16,746

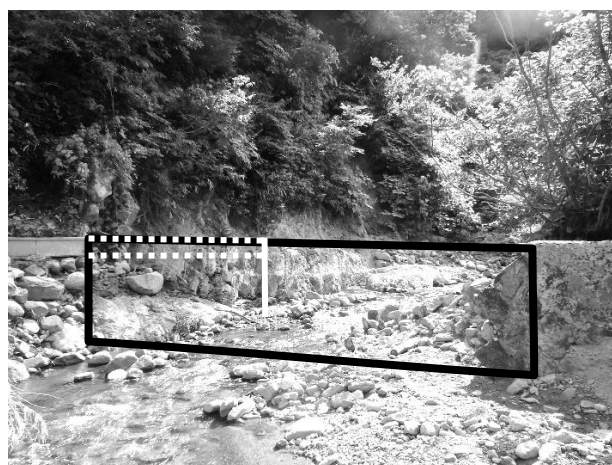
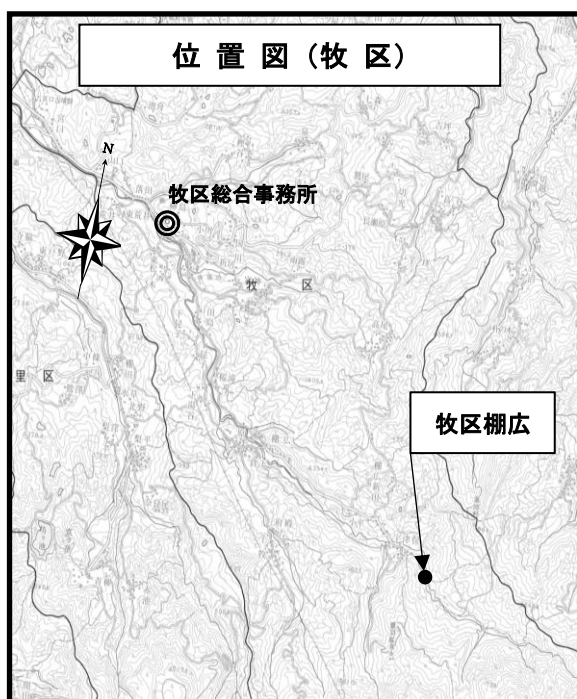
主な財源		主な経費	
県支出金	5,607	委託料	6,000
分担金及び負担金	3,500	工事請負費	51,168
一般財源	48,061		

【目的】

融雪、豪雨等により被災した農地及び農業用施設を復旧し、農業生産基盤の維持を図る。

【実施内容】

- ・災害復旧工事 41,168
 - 融雪、豪雨等により被災した農地及び農業用施設の復旧工事 35,000
 - 農業用水路仮設工事（令和5年豪雨災害・牧区棚広地内） 6,168



棚広下江用水路（牧区棚広地内）

[新]○令和6年能登半島地震関連事業 16,000

【目的】

令和6年能登半島地震により被災した農地、農業用施設を復旧する。

【実施内容】

- ・災害復旧測量設計業務委託 6,000
- ・農地、農業用施設災害復旧工事 10,000

歳出科目 (P 332～P 333)	11 款 1 項 2 目	林業用施設災害復旧費
--------------------	--------------	------------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
林業用施設災害復旧費	5,000	5,000	0

主な財源		主な経費	
一般財源	5,000	工事請負費	5,000

【目的】

融雪、豪雨等により被災した林業用施設を復旧し、林業生産基盤の維持を図る。

【実施内容】

- ・災害復旧工事 5,000

融雪、豪雨等により被災した林業用施設の復旧